

発行 : 2023年2月6日
 発行所 : 公益社団法人日本建築家協会(JIA)近畿支部和歌山地域会
 和歌山市ト平町38 建築士会館2F
 073-432-1558
 jia.wakayama@iris.eonet.ne.jp

編集 : 広報委員会 委員長 西本 寛史
 表紙 : 「有田の家」
 谷岡 拓 <(株)堀田設計>

JIA 和歌山地域会

<正会員>

生駒 義範
 /不二設計
 岩脇 邦樹
 /株環境建築計画
 上野山 和男
 /建築設計事務所カオス
 川宗一
 /株川建築事務所
 小谷 真司
 /小谷建築設計事務所

柴本 米一
 /サイモン建築設計室
 島 桐子
 /アトリエクワ一級建築士事務所
 城本 章広
 /城本建築設計事務所
 龍川 嘉彦
 /株瀧川建築デザイン事務所
 橋 雅彦
 /エテルノ建築設計事務所

谷岡 拓 (地域会長)
 /株堀田設計
 辻岡 直樹
 /辻岡直樹建築設計事務所
 中西 重裕
 /株一級建築士事務所 K&N アーキテクツ
 中野 肇
 /一級建築士事務所楽工舎
 中道 哲也
 /株スタジオパートナー

西本 寛史
 /nha
 橋本 浩行
 /橋本浩行建築設計室
 橋本 雅史
 /株キューブ建築研究所
 山中 淳
 /一級建築士事務所想建築工房
 山野 公嗣
 /スペースデザイン

<協力会員>

(株)アルプラス
 (株)ウチタ
 エース工芸
 AGC硝子建材(株)和歌山支店
 (株)遠藤照明 営業本部 大阪支店
 大阪ガス(株)大阪ガスマーケティング
 営業サポートセンター
 大阪ガスケミカル(株)
 大芝建材(株)和歌山営業所
 オーロン物産(株)
 カドヤ(株)
 紀陽ダイキン空調(株)
 ダイキン工業(株)空調営業本部 設備営業部
 コイズミ照明(株)大阪第2営業所
 小松ウォール工業(株)和歌山支店

(株)コムラ
 (株)酒直
 (株)サニコン
 三協樹脂建材(株)
 三和シヤッターアイエス(株)和歌山営業所
 (株)総合資格 和歌山校
 (株)ダイキアクシス和歌山営業所
 大光電機(株)大阪支店和歌山事務所
 太陽工業(株)
 (有)土橋鋳金工作所
 (株)ディーケーワークス
 東芝キヤリア(株)関西支社 和歌山営業所
 TOTO(株)阪奈和支店和歌山営業所
 (株)ナルセ
 ナブコニア(株)和歌山営業所
 (株)日本システム家具

(株)ハイブリッヂコーポレーション
 パナソニック(株)エレクトリックワークス社
 和歌山電材営業所
 HARA設備
 (株)富士商会
 フジテック(株)和歌山営業所
 村上建設(株)環境事業部
 (株)LIXIL
 リビエラ(株)西日本グループ第1チーム
 リビングショップ和歌山(有)
 (医)黎明会 健診センター・キタデ
 YKK AP(株)関西支社ビル和歌山支店
 (一社)和歌山県エルピーガス協会
 (株)和歌山ナセリー
 和歌山ベストン(株)

事務局より -Schedule-

- 12/7 12月例会 /JIA事務局
 2022年度 JW-1 グランプリならびに忘年会（出席25名）/ゲストハウスリコ
- 12/15 建築相談1件 (柴本、山野) /JIA事務局
- 12/27 建築相談1件 (谷岡、橋本浩) /JIA事務局
- 1/10 総合資格学院和歌山校令和4年度合格祝賀会 (谷岡、中道) /和歌山アーバンホテル
- 1/17 1月役員会 /JIA事務局
 1月例会 /JIA事務局
- 1/19 建築三団体まちづくり協議会運営委員会 士会・事協・JIA /JIA事務局



JIA MAGAZINE
wakayama

■2022年度忘年会

JW-1グランプリ(12/7)

昨日12月7日(水)に、JIA和歌山地域会主催 JW-1グランプリ及び忘年会を開催させていただきました。会場は和歌山市新通りにある「ゲストハウス RICO」。古い建物を魅力的にリノベーションした魅力的な空間です。今年の発表者は谷岡会長、瀧川さん、中道さん岩脇さん、橋本雅史さんと前年覇者の城本さんの6名。例年以上に力作が揃い力の入ったプレゼンテーションが展開されました。結果は橋本雅史さんの優勝。川沿いに建つ美しい公衆トイレがグランプリに輝きました。JW-1グランプリ終了後は忘年会です。25名の会員協力会員様にお集まり頂きました。久しぶりのリアル開催の宴席で美味しいお酒とツマミを前に大いに盛り上がりました。



辻岡直樹建築設計事務所㈱ / 辻岡 直樹

■御礼 JW-1グランプリ受賞

昨年の忘年会に併せて開催されました、JIA和歌山の風物詩でもある「JW-1グランプリ」に於いて最優秀賞に選出されました。この場をお借りして発注者である和歌山市の担当者の方々並びにスタッフ、そして何よりも投票下さいました皆様、またか?と思われた皆様にお礼を申し上げます。たかだか25m²、約15帖の建物です。数字に変えてみると、今設計している住宅のリビングの大きさです。そう考えてみるとギュッと詰まった感があります。リビングであろうが脱衣室であろうが、市民会館であろうが、渾身の力を込めて取り組んできた結果だと思っています。あとはプレゼンでもお話ししたように「緑」が商売になるようなシステムを創り上げ、居心地の良い空間、まちとなるように精進したいと思います。2023も2年連続4度目の受賞に向けて背筋を鍛えて精一杯の力を注ぎたいと思います。ありがとうございました。



(株)キューブ建築研究所 / 橋本 雅史

Q1. 建築家になろうと思ったのは何故ですか?

A1. そうですね。家業も建築関係ではなく、父親は料理人でした。何かを作りたいという想いで関西大学の建築学科に進学しました。当時講師の木下光先生(現関西大学教授)の建築デザイン論は影響を受けましたね。修士課程を経て、そのまま突き進んだ結果かな。

最初に就職したのが堀田設計です。

N. 居心地が良い(笑)

うーん。そういう事でしょうね(笑)

Q2. 好きな建築家は誰ですか?

A2. 昔から気になっているのが、ローリー・ベイカーさん。イギリス出身で、インドで建築活動をされていた方です。上流階級よりも庶民階級向けに建築を提供していて、コスト削減や効率性、持続可能性を重んじていました。石や土といった荒い素材を魅せている建築が好きなんですね。

Q3. 谷岡さんのワークライフバランスは?

A3. 電車通勤で休日数も決まっていますし、切り替えはしやすいですね。休日はだいたい家族と過ごします。妻と共に趣味を何か作りたいな。

休日は妻と一緒に台所に立ちますよ。

N. じゃあ、お料理も出来るんですか?

あ、でも僕の作るものはあまり美味しい(笑) あくまで妻の助手です。

Q4. クライアントとの意見のすり合わせで心がけている事はありますか?

A4. クライアントの視点に立つという事です。本当に求めている事を引き出す事が大切。頭で思い描いていても言葉に出来ていない事や、担当者の向こうにいる社長の本心を汲み取る事。一方で事務所スタッフとの事。クライアントの想いをスタッフと共有して、意見を出し合い切磋琢磨しながら進めます。図面は勿論、作業時間や契約額についてもです。自分の我儘が通らない事もあります。

Q5. 広報活動や営業活動はどうされていますか?

A5. 公共以外はほとんどが紹介ですね。自社HPは事務所協会の会員ページとSNSだけです。会社の方針でもあります広告にコストを費やすのはちょっと違うかなと。次につながるよう今あるご縁を大切にしています。

Q6. 今後はどのようなものを建築したいですか?

A6. 自然の中に何か建ててみたいです。田舎に建てるというよりは、山、海、川など。例えばそこにある森林を伐採する事なく共存するような建築とか。小さな住宅を時間をかけて設計するのも好きだけど、会社としての収支も考えて、バランスよく出来るといいですね。

Q7. 谷岡さんはどういった手順で建築をデザインされますか?

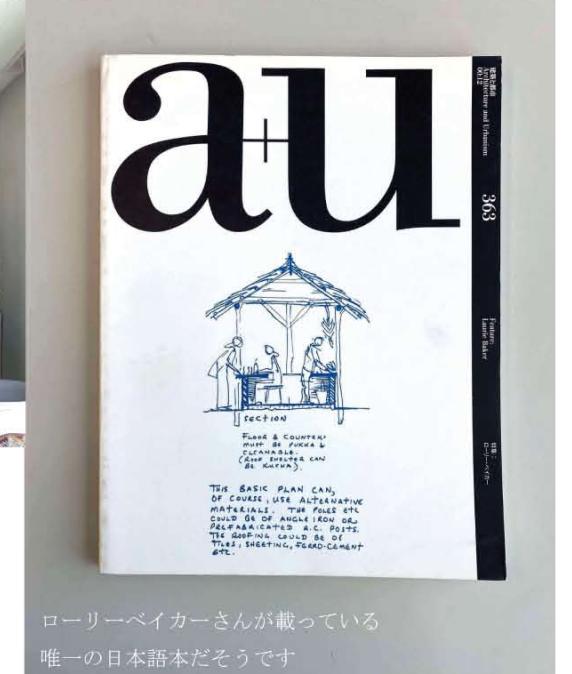
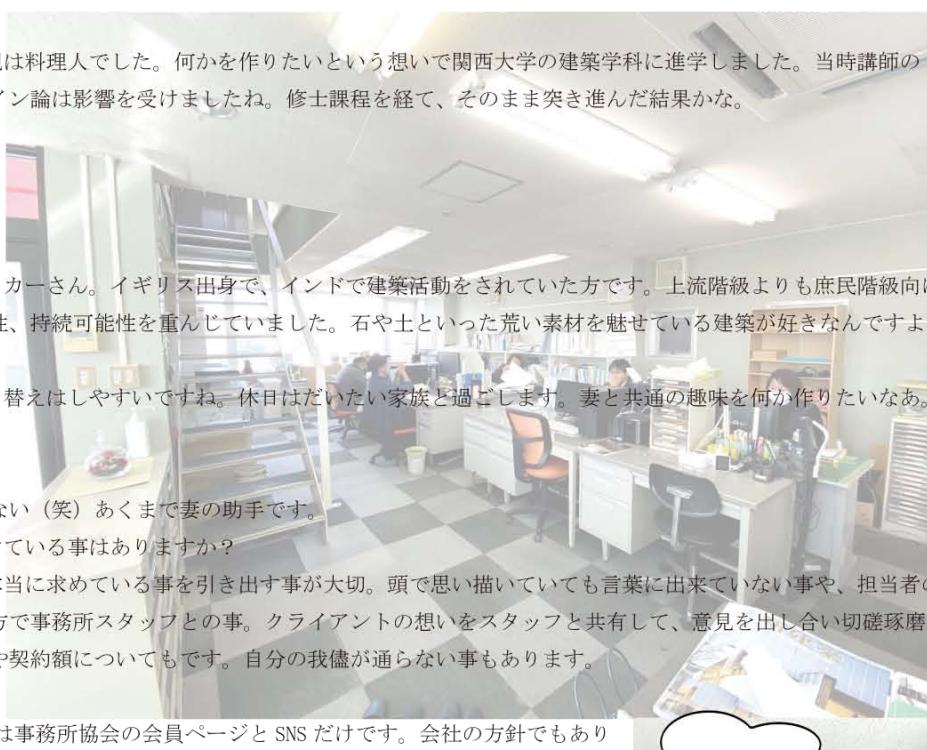
A7. まずコンセプトを文章にします。課題や目標を文字にして、それからスケッチやプランを考えます。それ以降は出来るだけスタッフに渡して、BIMも使いながら図面化してもらいます。細かいところはまかせて赤ペンを入れて修正してもらってという作業を何度も繰り返します。

Q8. お仕事する上でこだわりはありますか?いつもシャツにタイ、ジャケットも着てきちんとされていますよね。

A8. 堀田設計ではシャツ着用が基本です。タイを縮めてジャケットを着るのはいつでもクライアントの前に出れます、というスタイルです。このジャケット柔らかい素材だから疲れませんよ(笑)

Q9. では最後に、JIAにひとこといただけますか?

A9. 建築をしていて感じるのが自然との共生に相反しているような感覚です。例えば景観を壊してコンクリートの塊を作ったり、隣の田畠を日陰にしていたり、地域に負担をかけているような気持ちになる時がある。そして生活の糧を得ていてそれは勿論正当なのですが、JIAを通して何か社会に還元できるような活動を出来たらと思います。何事もギブ&ティクですよね。



ローリー・ベイカーさんが載っている
唯一の日本語本だそうです



有田の家



協力会員/TOTO㈱、㈱LIXIL、

YKK AP㈱、リビエラ㈱、大光電機㈱

パナソニック㈱、三和シヤッター工業㈱



神戸屋本社工場

協力会員/㈱LIXIL、YKK AP㈱

㈱ディーケーワークス、大光電機㈱

㈱ダイキアクシス、パナソニック㈱

㈲土橋鍛金工作所、ダイキン工業㈱

三和シヤッター工業㈱、㈱富士商会

仕事場を訪ねて -Visit Office-

株式会社堀田設計の事務所は、城東中学校のほど近く。チャイムの音が鳴り響くと、なんだか懐かしい気持ちになります。以前は篭の繁っていた社屋をリフォームしたのは3年前。すっきりと魅せた外観にさりげないアイアンの看板、あまり見えない所に挿し色の赤を忍ばせているのがさすがです。事務所はとても静かでスタッフの皆さんが黙々と業務に従事しておられます。たくさんの感謝状が掲げられ、堀田設計の歴史を感じました。大学卒業後、ずっとこちらにお勤めの谷岡さんは今は副社長です。JIA和歌山地域会会長として若手建築家として、情熱に溢れた谷岡さんに色々なお話を伺います。

File.05
(株) 堀田設計

取材・編集 /nha

